

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL 03-5253-8111 内線42354
 アドレス <http://www.mlit.go.jp>

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成29年 9月 5日

改善対策届出番号	525	改善対策開始日	平成29年 9月 6日	
届出者の氏名又は名称	スズキ株式会社 代表取締役社長 鈴木 俊宏		問い合わせ先：お客様相談室 TEL 0120-402-253	
不具合の部位（部品名）	① 動力伝達装置（ナット）②始動装置（イグニッションスイッチ）			
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① 動力伝達装置において、ベルト駆動用プーリの固定ナットの締付方法とトルク設定が不適切なため、必要な締結力が得られないものがある。そのため、走行中にナットが緩み、異音が発生し、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、駆動力を伝えることができず走行不能に至るおそれがある。 ② イグニッションスイッチにおいて、接点板の製造工程が不適切なため、通電時の温度上昇により、はんだフラックスが軟化して接点表面に広がることがある。そのため、そのまま使用を続けるとイグニッションスイッチが接触不良となり、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれがある。			
改善対策の内容	① 全車両、プーリ固定ナットを対策品に交換するとともに、ナットのネジ及び座面にエンジンオイルを塗布した上で、規定トルクを変更して締付ける。また、ベルト駆動用プーリのプレートを新品に交換する。 ② 全車両、イグニッションスイッチを対策品に交換する。			
不具合の件数	① 22件 ②69件	事故の有無	無し	
発見の動機	市場からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールまたは電話等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 			

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
スズキ	EBJ-CE47A	「アドレス110」	CE47A-100016～CE47A-131715 平成27年2月24日～平成29年6月23日	25,965	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成27年2月24日～平成29年6月23日	(計25,965台)	

【注意事項】改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。
 （備考）本件の①は、平成28年4月19日付け届出番号「492」の①にて改善対策届出を行ったものですが、新たな原因が判明したため、対象範囲と改善内容を変更して、再度届出するものです。